

ユニット名	かえで
-------	-----

## 行動に根拠を ～新しい知識・技術を探求する～

施設長	主査	作成UL

行動計画表

区分	項目	ねらい	手順	具体的行動計画(実践をするために何をやるか)				実施結果と今後の展望
				だれが	誰に対して	何を	どのように	
個別ケアの基本	1-①	・ユニットケアの在り方を理解することで利用者の暮らしが継続したもとなるよう支援できる	説明 実行	UL UL・CW	SW・CW UL・CW	第33条・経営理念の理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成31年度ユニット運営計画書について説明する。</li> <li>ユニット会議で第33条、経営理念を復唱し確認する。</li> <li>ユニット会議でその月に発生した課題やトラブルを例として、経営理念や第33条に沿った正しい行動は何なのか話し合う。</li> </ul>	H31.4ユニット会議 毎月ユニット会議 毎月ユニット会議
	1-⑤	・法人理念の理解を深めることによりスタッフ一人一人が地域のみならずまから信頼を得ることができる	評価 説明	UL CW	CW SW・UL・CW		<ul style="list-style-type: none"> <li>振り返りを繰り返すことで、リーダーが不在でも、その場のスタッフで経営理念や第33条と照らし合わせ行動、報告出来るようになる。</li> <li>CWが経営理念や第33条についての勉強会ができるようになる。</li> </ul>	H32.3.31
	1-②	24時間シートを活用することでこれまでの生活が継続できるよう支援できる	説明 実行 評価	UL UL・CW UL	SW・CW UL・CW CW	24時間シートの活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成31年度ユニット運営計画書のこの項目について説明する。</li> <li>24時間シートの内容と現状が違う場合は赤ペンで24時間シートを修正する。</li> <li>毎月のモニタリングで利用者の状態変化を共有する</li> <li>機能訓練指導員が作成した訓練内容を24時間シートに反映させる。</li> <li>家族面会や送迎時等に積極的に日々の暮らしぶりや意向を聞き取り、24時間シートに反映させる。</li> <li>新しい電子記録システムについて内容を把握し、24時間シートと連動した活用が出来るよう運用方法を決定する。</li> <li>新しい電子記録システムについて勉強会を開く</li> <li>ユニット会議にて新しい電子記録システムの活用方法について議論する。</li> </ul>	H31.4ユニット会議      新電子記録導入時   H32.3.31
思入居者 が ため に 自 分 の 住 ま い と	2-⑨	居室での暮らしに必要なテーブルやタンスを設え、落ち着ける空間を提供する。	説明 実行 評価	UL UL・CW UL	SW・CW CW CW	落ち着ける空間を提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成31年度ユニット運営計画書のこの項目について説明する。</li> <li>現在の居室の設えを見直し、必要な物を検討する。</li> <li>必要な家具を購入する。</li> <li>利用者荷物を居室で管理できるよう手順を検討する。</li> <li>利用者荷物を居室で管理する。</li> <li>管理上のトラブルが発生した場合は、再度管理方法の検討を行い、修正する。</li> </ul>	H31.4ユニット会議  H31.5 H31.7 H31.9  H32.3.31
を 入 居 者 に そ れ ぞ れ の 暮 ら し	3-⑮	自由にお茶を飲んでもらえるようにリビングに魔法瓶を準備する。	説明 実行 評価	UL UL・CW UL	SW・CW UL・CW CW	自由に飲食できる	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成31年度ユニット運営計画書のこの項目について説明する。</li> <li>必要な大きさや数を検討する。</li> <li>魔法瓶を購入する。</li> <li>管理上不具合が無いかが検討する。</li> </ul>	H31.4ユニット会議  H31.6  H31.8

行動計画表

区分	項目	ねらい	手順	具体的行動計画(実践をするために何をするか)				実施結果と今後の展望
				だれが	誰に対して	何を	どのように	
導入 のため に 進 め て ま ら の	眠りスキャン  3-②	眠りスキャンを活用し夜の見守りは個別に合わせ行う。	説明 実行  評価	UL UL・CW  UL	SW・CW UL・CW  CW	個別ケアの実施	平成31年度ユニット運営計画書のこの項目について説明する。 ・各利用者の睡眠状況をデータ化する ・各利用者の睡眠状況に合わせ見守り等を実施する。 ・安全性の確保ができていないか確認する	H31.4ユニット会議 モニタリング毎  H32.3.31
その他	勉強会	認知症の改善に資するケアについて勉強会を開催する。	説明 実行 実行 評価	UL UL CW UL	SW・CW CW UL CW	勉強会の開催	平成31年度ユニット運営計画書のこの項目について説明する。 ・認知症の改善に資するケアについて勉強会を開催する。 ・認知症の改善に資するケアについて勉強会を開催する。 ・認知症の改善に資するケアについて理解でき、実践できているか確認する	H31.4ユニット会議  H31.5 H31.11 H32.3.31
導入 ため に 進 め て ま ら の	D.Free  3-④	D.Freeを活用し排泄の個人データを取り、その人に合わせた排泄支援ができる。	説明 実行  評価	UL UL・CW  UL	SW・CW UL・CW  CW	排泄支援	平成31年度ユニット運営計画書のこの項目について説明する。 ・D.Freeについて説明する。 ・対象となる利用者を選定する。 ・D.Freeを使用し排泄支援を行なう。 ・運用に不具合が無いかが検討する。	H31.4ユニット会議 D.Free導入時 その後1ヶ月  H32.3.31
その他	インカム	インカムを活用しタイムリーな情報交換を行うことができる。	説明 実行  評価	UL UL  UL	SW・CW CW  CW	情報伝達の簡素化	平成31年度ユニット運営計画書のこの項目について説明する。 ・インカムについて説明する。 ・運用方法を決定する。 ・インカムを使用する。 ・運用に不具合が無いかが検討する。	H30.4ユニット会議 インカム導入時  H32.3.31